第二次中期事業計画

（令和３年度～７年度）

令和３年３月

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

は じ め に

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、「公社」という。）は、平成１２年の設立から２０年目を迎えることができました。

これまで公社は、区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進してまいりました。

第一次中期事業計画（計画期間：平成２８年度～令和２年度）では、子どもたちが地域の大人と出会い、多様な体験ができる「あだち放課後子ども教室」の安定運営に努めてきました。また学習・スポーツ・文化事業については、区民の主体的な活動を促すことを目的として、生涯学習を担う人材の育成と地域における自主的な活動を支援する事業を中心に展開してまいりました。

今後の第二次中期事業計画（計画期間：令和３年度～７年度）では、区が策定した文化・読書・スポーツの３分野における推進計画や、新・足立区放課後子ども総合プランの計画を見据えて事業を展開するとともに、公社職員の減員と自主財源の減少も踏まえて事業の重点化や効率化を進めます。さらに、コロナ禍がもたらした社会変化を的確に捉え、「新しい生活様式」に応じた、ＩＣＴを活用した新たな動画配信サービスの提供など、公社事業の工夫や改善に取り組んでまいります。

本プランの実現を通じ、区民・地域・団体との協働・協創により生涯学習を推進できるよう、職員一人ひとりの力を結集してまいります。

令和３年３月

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

理事長　　伊藤　良久

目　　次

第１章　計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

１　計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
２　計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
３　計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
４　組織・人員と財源・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
５　計画の進行管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

第２章　施策展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

１　施策体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
２　施策と事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

１　公社の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
２　第一次中期事業計画の取り組み状況（平成２８年度から令和元年度）・29

第１章　計画の概要

１　計画策定の趣旨

国が「新・放課後子ども総合プラン」を策定したことを受けて、令和２年２月には足立区も国の新プランとの整合を図り、「新・足立区放課後子ども総合プラン」を策定しました。

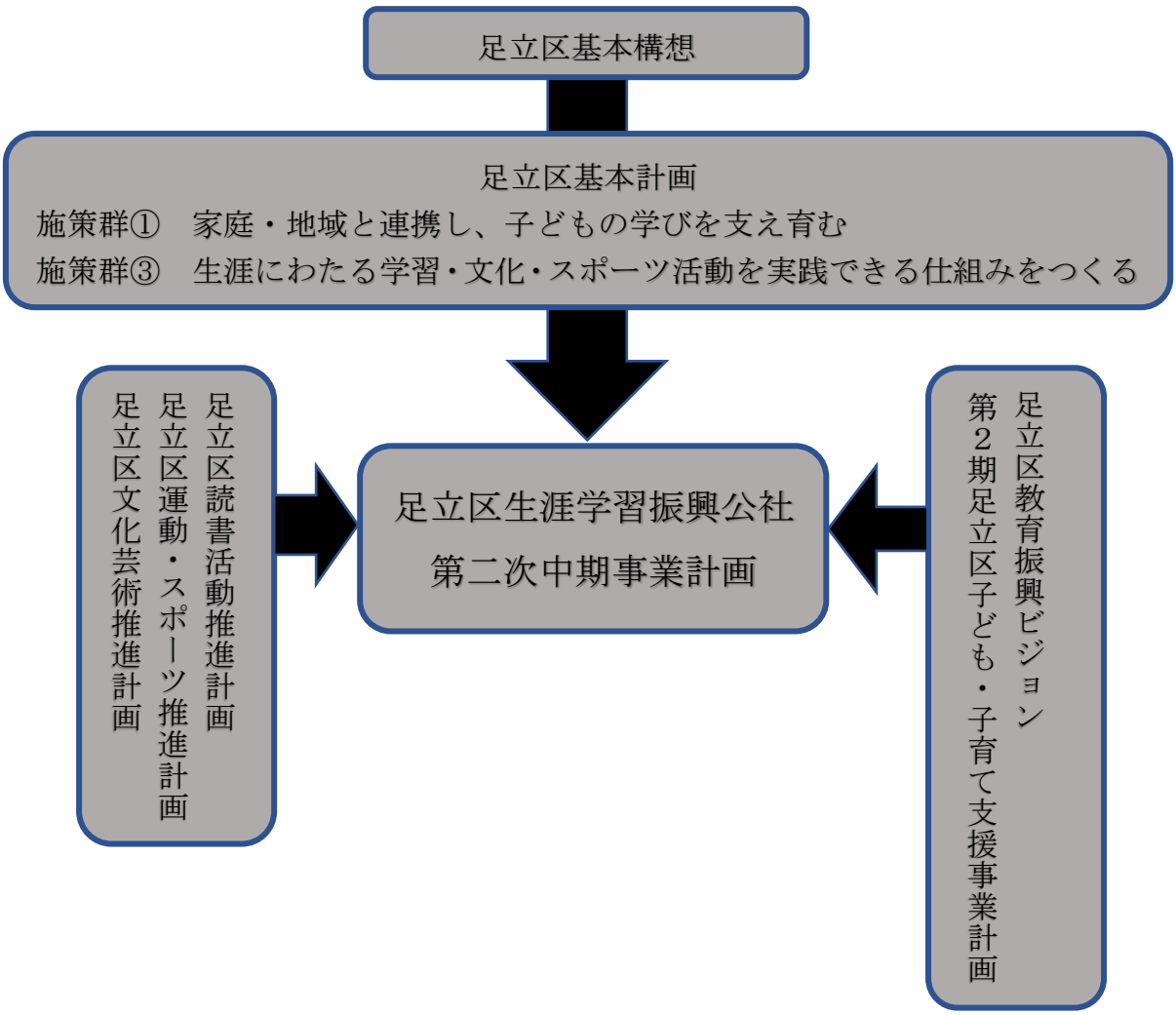
また足立区では、令和２年３月に文化・読書・スポーツの３分野の推進計画を策定し、３計画共通の理念として「楽しさに気づき、深め、広げ、心豊かに生きる」足立区の実現を掲げました。

さらに、コロナ禍がもたらした社会変化を的確に捉え、「新しい生活様式に応じた」ＩＣＴを活用した新たな動画配信サービスの提供など、業務の工夫、改善が必要となりました。

こうした状況の中で、足立区生涯学習振興公社は、区の計画の基本的な考え方、方向性を継承した新たな第二次中期事業計画を策定し、区民の生涯学習事業を推進していくことを求められています。

２　計画の位置づけ

本計画は、区の最上位計画である足立区基本構想・基本計画を踏まえ、区の関連計画と一体的な取り組みを行っていきます。



公社では「放課後子ども教室」を最重点事業として位置付け運営支援と拡充を行ってきました。

現在も区では「放課後子ども推進事業」は重点プロジェクトであり子どもの貧困対策重点事業として位置付けられていることから、本計画においても引き続き最重点事業と位置付けます。

子どもたちが多様な体験をする「放課後子ども教室」は、児童期の生涯学習

の場であるとともにそれに関わる多くの大人の生涯学習の場でもあります。子どもの体験活動のさらなる充実と、それを支えるスタッフの育成･活動支援を行います。

また、文化･学習･スポーツは、職員の経験と実績に基づく指導力と調整力を生かした事業に重点化し実施してきました。今後も区民への体験機会の提供、人材の育成、自主活動を支援します。

なお、各事業については、事業内容や実施状況、区民ニーズや所要経費などを精査し常に見直しを行っていきます。

３　計画の期間

本計画では、令和３年度から７年度までの５年間を計画期間と定めます。

年度	2	3	4	5	6	7
足立区基本計画	←	—	—	—	→	
足立区教育振興ビジョン	←	—	—	—	→	
第２期足立区子ども・子育て支援事業計画	←	—	—	—	→	
足立区文化芸術推進計画	←	—	—	—	—	→
足立区読書活動推進計画	←	—	—	—	—	→
足立区運動・スポーツ推進計画	←	—	—	—	—	→
足立区生涯学習振興公社第二次中期事業計画		←	—	—	—	→

４　組織・人員と財源

（１）公社職員の今後の人員

現在、公社には、公社固有の職員２１名（フルタイム再任用２名、短時間勤務職員１名含む)、区からの派遣職員５名（管理職を除く)、非常勤職員１３名の合計３９名が在職しています。

固有職員については、令和元年度末に３名が定年退職し、本計画期間中にさらに６名が順次退職となります。定年退職者は６５才まで再任用となるため今後の４年間は雇用形態に変化はあるものの職員総数２１名に変わりはありません。令和６年度中には４名が短時間再任用となり、同年度末にはその内３名が完全退職となります。これにより令和７年度に職員総数が１８名へと減少することから、各事業の見直しと、再任用職員の有効活用を見据えた体制の検討が必要です。

《固有職員の退職状況》

年　度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
退職月末	2021 3月末	2022 3月末	2023 3月末	2024 3月末	2025 3月末	2026 3月末
総　数　（人）	21	21	21	21	21	18
（常　　勤）	18	18	17	16	13	12
（再任フル）	2	2	3	4	4	5
（再任　短）	1	1	1	1	4	1
1						
2						
3						
4						
5			⇒固有職員　常勤			
6						
7			⇒固有職員　フルタイム再任用			
8						
9			⇒固有職員　短時間再任用			
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						

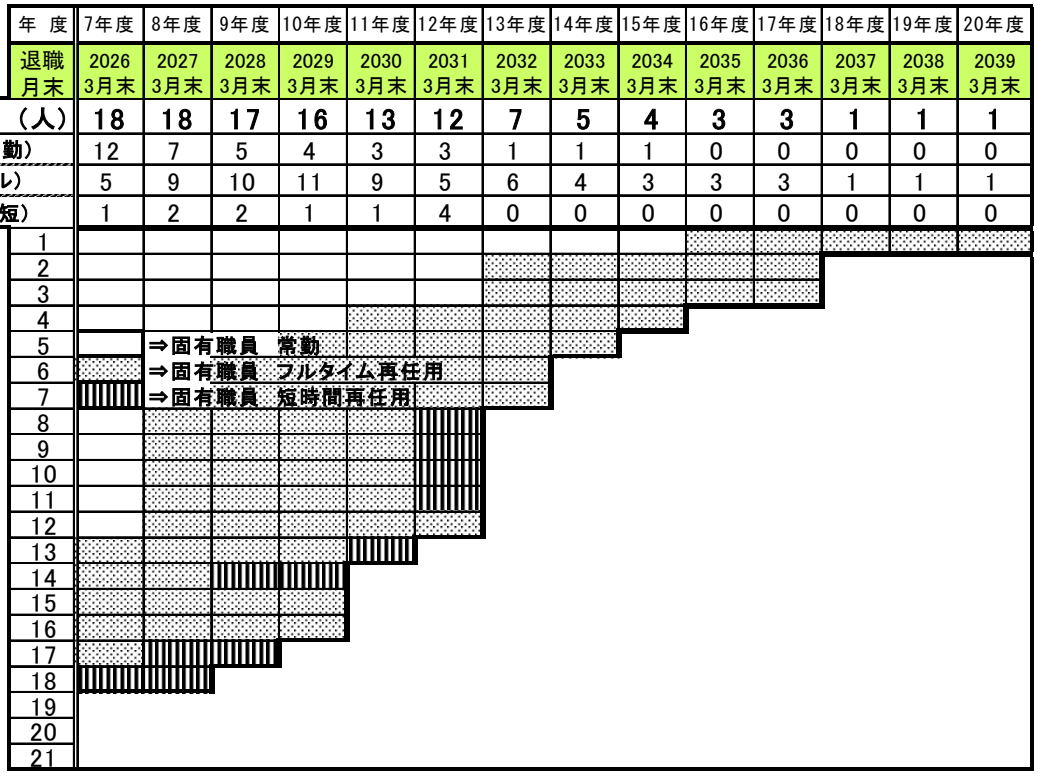
（２）２部６課体制の維持

平成２１年の公益財団法人への移行とともに、それまでの総務部・学習事業部・スポーツ部の３部体制から総務部、学習事業部の２部体制とし現在にいたっています。総務部は公社の運営管理を主に担い、学習事業部は、区からの受託事業と自主事業を推進しています。本計画期間中には、職員

数に大きな変動が生じないことから現行体制を維持し事業を推進していくことが可能です。一方、計画最終年度の令和７年度に職員総数の減が始まり、その後の５年間で６名が完全退職となるなど急激な人員減少が生じ、令和１２年度には現在の半数ほどの１２名にまで職員数が減少します。その時点での職員構成は正規職員が３名、フルタイム再任用が５名、短時間再任用が４名です。

公社の在り方については、令和１０年度までの方向性が区から示されていますが、本計画期間中に再度、区・教育委員会と協議を進めていきます。

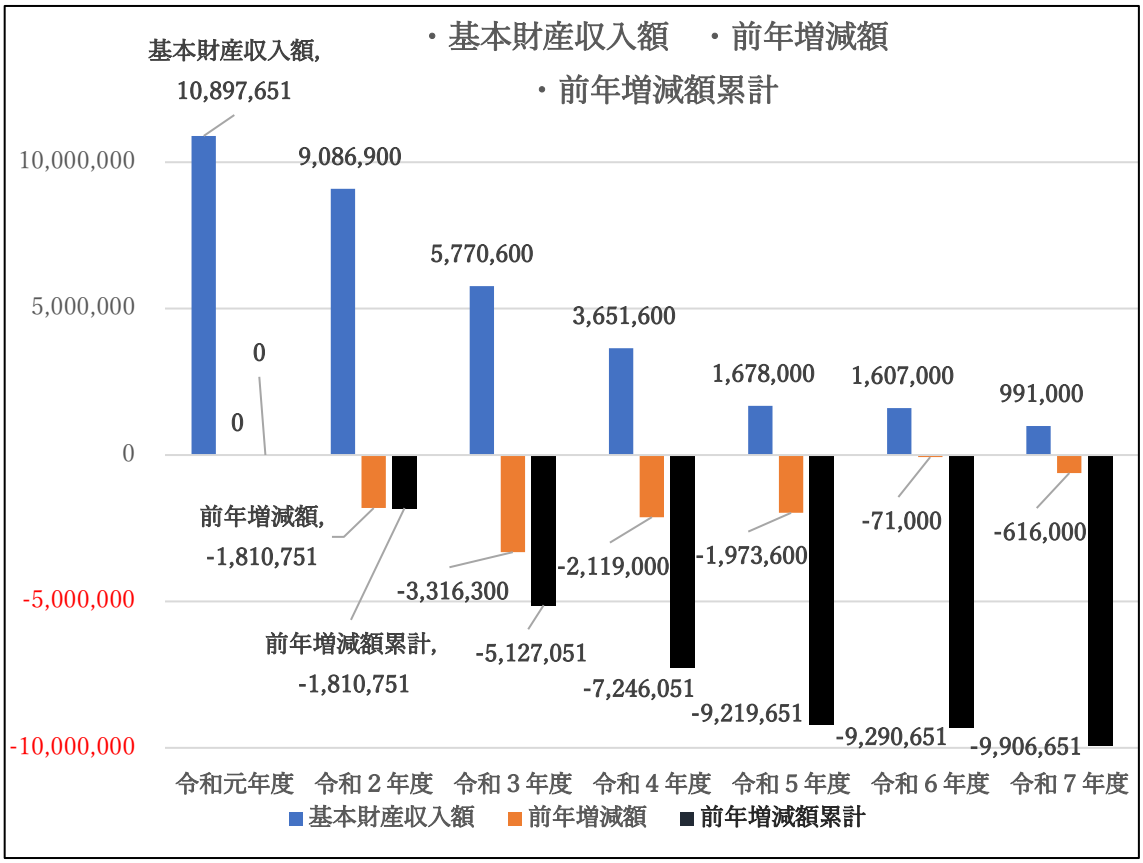
年　度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
退職月末	2026 3月末	2027 3月末	2028 3月末	2029 3月末	2030 3月末	2031 3月末	2032 3月末	2033 3月末	2034 3月末	2035 3月末	2036 3月末	2037 3月末	2038 3月末	2039 3月末
総　数　（人）	18	18	17	16	13	12	7	5	4	3	3	1	1	1
（常　　勤）	12	7	5	4	3	3	1	1	1	0	0	0	0	0
（再任フル）	5	9	10	11	9	5	6	4	3	3	3	1	1	1
（再任　短）	1	2	2	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0



年　度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総務部計		4	4	4	4	4	4	4
	企画総務	1	1	1	1	1	1	1
	企画調整担当	1	1	1	1	1	1	1
	経理	2	2	2	2	2	2	2
学習事業部計		17	17	17	17	17	17	14
	放課後子ども教室推進課	4	4	4	4	4	4	4
	放課後子ども教室地域担当	8	8	8	8	8	8	5
	学習・スポーツ事業課	3	3	3	3	3	3	3
	文化活動支援課	2	2	2	2	2	2	2
公社計		21	21	21	21	21	21	18

（３）自主財源の推移

当公社の基本財産総額は１５億円です。財産の運用は分散管理を原則とし運用しています。運用種別は普通預金、大口定期預金、債券とすることとしており、債券の運用方法は、国債、地方債、政府保証債、財投機関債に限定しています。令和元年度は１千万円余の収入がありましたが、低金利状態が続き年々減収となっています。令和７年度には元年度比で９百９０万円余の減収が想定されます。今後の自主事業の推進にあたっては、スクラップアンドビルドを図りつつ、必要な経費については従来同様に一般正味財産からの充当により確保します。



５　計画の進行管理

進行管理は、毎年度のＰＤＣＡサイクルに基づいて行い、着実な事業展開を図ります。

令和７年度に、令和３年度から令和６年度までの成果と進捗状況を検証した上で、中期事業計画の改訂を行います。

第２章　施策展開

１　施策体系

当公社では公益財団法人として定款に実施する事業を定めております。

定款第４条 第１項では法人の設置目的を達成するための事業を定め、第２項では第１項の事業を推進するための事業を定めております。

項ごとの事業は下記のとおり、事業大区分、事業小区分に分け区分しています。さらに、事業小区分ごとに各事業を推進しています。

定款第４条 第１項事業	事業大区分	事業小区分
１ 生涯学習の機会提供に関する事業（第１号事業）【公益目的事業】P12～P16	⑴体験プログラムの提供	①体験プログラム等
	⑵文化イベント	①文化イベント
	⑶生涯学習啓発	①アウトリーチコンサート
	⑷学習情報提供	①公社ニュース・ホームページ等作成
２ 生涯学習の人材育成に関する事業（第２号事業）【公益目的事業】P16～P18	⑴地域学習活動人材育成	①文化団体等地域人材育成
３ 生涯学習の活動支援に関する事業（第３号事業）【公益目的事業】P18～P19	⑴地域学習・団体活動支援	①地域学習支援
		②文化団体等支援
４ 足立区から受託する生涯学習に関する事業(第５号事業)【公益目的事業】P20～P23	⑴あだち放課後子ども教室支援	①あだち放課後子ども教室の支援・推進
	⑵足立ジュニア吹奏楽団支援	①足立ジュニア吹奏楽団の支援
	⑶体力向上支援人材育成	①　指導者養成他
定款第４条 第２項事業		
５ その他前号に定める事業に関連する事業（第４号事業）【法人会計】P24	⑴公益法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営	①経営管理、組織・人事管理、財務運営

２　施策と事業

１　生涯学習の機会提供に関する事業　（第１号事業）【公益目的事業】

(1)　体験プログラムの提供　①体験プログラム等(No1～No5)

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
あだち放課後子ども教室利用者満足度	参加児童に対するアンケート調査で、参加することが「楽しい」「少し楽しい」と答えた児童の割合	98% **(区)99%** **(H30 年度)**	99% **(区) 99%**
親子での読み語りの割合	参加者に対するアンケート調査で、「親子で一緒に本を読んでいる」と回答した方の割合	**新規** **(区)86.9%** **(H30 年度)**	97% 97%

活動指標

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
1	あだち放課後子ども教室における読書啓発(体験プログラム～放課後＋One) **(区)読書活動推進計画**	放課後子ども教室で児童が本に親しみ、読書が楽しめるよう、様々なプログラムを組んで、読書のきっかけづくりに取り組みます。	「放課後子ども教室」における読書のきっかけづくりとなる関連プログラムの実施校数	66 校 **(区)48 校** **(H30 年度)**	69 校 **(区)69 校**
2	あだち放課後子ども教室におけるおりがみ教室及び読書支援(体験プログラム～放課後＋One) **公社事業計画**	公社が育成した人材を紹介し、実行委員会が実施するプログラムで、おりがみや本の紹介などの体験・交流により、子どもの想像力や創造性を高めます。	「放課後子ども教室」におけるおりがみ教室及び読書支援サポーターの活動校数数	33 校	33 校
3	子育て施設におけるおはなし会の充実(読み語りキャラバン隊によるおはなし会) **(区)読書活動推進計画**	区内施設（保育園・幼稚園・小学校・図書館・住区センター等）で、読み語りボランティア「読み語りキャラバン隊」による乳幼児から小学生、親子に向けて読書に親しんでもらう、おはなし会を実施します。	区内施設（保育園・幼稚園・小学校・図書館・住区センター等）における、乳幼児から小学生、親子を対象とした「読み語りキャラバン隊」によるおはなし会の回数 【 】内は参加者数	5回 【445 人】 **(区)6 回** **【575 人】** **(H30 年度)**	6回 【600 人】 **(区)6 回** **【600 人】**
		新規 **おはなし会の動画配信**	**配信回数**	**新規**	**3回**

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
4	あだち放課後子ども教室における運動プログラム(体験プログラム～放課後＋One) **(区)運動・ スポーツ推進計画**	自由遊び・自由学習の場である「放課後子ども教室」に、体験交流活動を＋ONe(プラスワン)するプログラムです。公社が、「①発掘・育成した人材を体験サポーターとして活用する」「②地域団体・企業と連携し提供する」「③現場に合ったプログラムを開発し、見守りスタッフがリードして実施する」の手法でプログラム推進を支援しています。3つのカテゴリー(運動/学び読書/文化)の中から、各校の状況に合わせて実施調整しています。体力向上を目的として、バトンスローなど投げる遊び・フラッグ鬼ごっこ・変則ドッジボールなどを展開中です。	「放課後子ども教室」における運動プログラム(投げる遊び、フラッグ鬼ごっこ、スポーツスタッキング、変則ドッジボール等)の実施校数	34 校 **(区)30 校** **(H30 年度)**	69 校 **(区)69 校**
5	あだち放課後子ども教室における地域団体との連携や人材活用による運動プログラム(体験プログラム～放課後＋One) **(区)運動・スポーツ推進計画**	自由遊び・自由学習の場である「放課後子ども教室」に、体験交流活動を＋One(プラスワン)するプログラムです。公社が、「①発掘・育成した人材を体験サポーターとして活用する」「②地域団体・企業と連携し提供する」「③現場に合ったプログラムを開発し、見守りスタッフがリードして実施する」の手法でプログラム推進を支援しています。3つのカテゴリー(運動/学び読書/文化)の中から、各校の状況に合わせて実施調整しています。	「放課後子ども教室」における運動プログラムの内、地域団体や人材が担うプログラム種目数	4種目 **(区)5 種目** **(H30 年度)**	8種目 **(区)8 種目**

(2) 文化イベント　①文化イベント（No6～No8）

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
足立区の連携事業及び交流の機会が充実していると感じている区民の割合	施設利用者アンケート及びイベント参加者アンケートにより実施。「足立区の連携事業及び交流の機会は充実していると思うか」という質問を、5段階評価で行い、4と5を回答した人の割合 (1:充実していない　～　5:充実している)	新規 **(区)新規** **(H30 年度)**	70% **(区)70%**

活動指標

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
6	コンサート in ミュージアム **(区)** **文化芸術推進計画**	区内5ヵ所の民間文化施設をつなぎ、各施設との協創により、それぞれの特徴や魅力を最大限に活かしたコンサートや催し物を区民に届ける事業です。区民への文化発信と、地域への愛着や誇りの醸成を図っていきます。	参加5施設(石洞美術館、わたなべ音楽堂、昭和の家、六町ミュージアム、BUoY)でのコンサート等の催し物回数	5回 **(区)5回** **(H30 年度)**	5回 **(区)5回**
		新規　コンサート及び施設紹介の動画配信	**配信回数**	**新規**	**2回**
7	ドラムサークル in A-Festa2020 **公社事業計画**	打楽器体験を通して、世代を超えた参加者間のコミュニケーションを図るイベントを実施します。	イベント実施回数	1 回	1 回
8	まちかどミュージック **公社事業計画**	身近なところで気軽に楽しめるコンサート等を実施し、音楽の楽しさに気づき、文化芸術に親しめる機会を提供します。	実施回数	新規 (R2 年度)	4回

(3) 生涯学習啓発　①アウトリーチコンサート（No9～No10）

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
過去１年間に文化芸術鑑賞をした子どもの割合	3計画アンケートによる調査を実施 過去１年間に、学校行事以外で文化ホールや美術館、映画館などに出かけて、鑑賞した子どもの割合	新規 **(区)89%** **(H30 年度)**	100% **(区)100%**

活動指標

No	事業名 関連する事業計画	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
9	小学校アウトリーチコンサート 公社事業計画	低学年を対象に生演奏と演奏家とのコミュニケーションにより音楽への関心を醸成するコンサートを実施します。	コンサート実施校数	3校	8校
10	子どもの未来応援アウトリーチコンサート (区) 文化芸術推進計画	子どもの貧困対策の観点から、比較的芸術体験が少ないと思われる世帯の親子に向けて、プロの演奏家による音楽鑑賞の機会を提供します。子どもたちの体験機会を増やすことにより、逆境に立ち向かう生きる力の向上を目指します。実施場所は、区内の文化施設で行ったり、直接子どもたちのいる施設に出向いて行ったりと、年度によってコンセプトを変えて開催しています。	コンサート実施回数 ※文化施設での開催と訪問による開催が、年度によって違うため、参加者数ではなく実施回数を活動指標とします。	1回 (区)1 回 (H30 年度)	3回 (区)1 回

(4) 学習情報提供　①公社ニュース・ホームページ等作成（No11～No12）

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
公社事業の情報発信に満足している区民の割合	講座・イベント参加者に対するアンケート調査で、「公社ニュース「ときめき」及びホームページ等の情報発信に満足している」と回答した方の割合	新規	80%

活動指標

No	事業名 関連する事業計画	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
11	公社ニュース「ときめき」での自主事業等情報発信 公社事業計画	公社自主事業や「あだち放課後子ども教室」などの受託事業情報を掲載し、広く区民に周知します。	発行回数	12 回	12 回

No	事業名 関連する事業計画	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
12	公社ホームページによる情報提供事業 公社事業計画	公社概要や講座・講演会の事業案内、イベントレポートなどの情報を広く区民に周知します。	アクセス件数(フェイスブック・YouTube 等)	1,492 件 (月平均)	1,500 件 (月平均)
		新規 事業案内・イベントレポート等の動画配信	配信回数	新規	20 回

２　生涯学習の人材育成に関する事業　（第２号事業）【公益目的事業】

(1) 地域学習活動人材育成　①文化団体等地域人材育成（No13～No20）

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
足立区の連携事業及び交流の機会が充実していると感じている区民の割合	施設利用者アンケート及びイベント参加者アンケートにより実施。「足立区の連携事業及び交流の機会は充実していると思うか」という質問を、5段階評価で行い、4と5を回答した人の割合 (1:充実していない　～　5:充実している)	新規 (区)新規 (H30 年度)	70% (区)70%
運動・スポーツを支える活動を行った区民の割合	3計画アンケートにて、過去１年間に運動・スポーツをささえる活動をしたことが「ある」と回答した方の割合	新規 (区)16.8% (H30 年度)	35% (区)35%
読み語り講座等の参加者のうち、読書推進活動を参加希望する方の割合	読み語り講座等参加のうち、アンケートで「読書推進活動に携わりたい」と回答した方の割合	新規 (区)新規 (H30 年度)	50% (区)50%

活動指標

No	事業名 関連する事業計画	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
13	あだちアートリンクカフェ 公社事業計画	アートに関わる方々を対象とした出会いと交流を図る情報交換会を実施し、新たな区民還元となる文化事業の創出に繋げます。	実施回数	4回	4回
14	あだちアートミートアップ 公社事業計画	アーティストと企業・団体等をつなぐ交流会を実施し、新たな区民還元となる文化事業の創出に繋げます。	実施回数	新規 (R2 年度)	1回

No	事業名 関連する事業計画	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
15	あだちこどもサポーター養成講座（運動編） **（区）運動・スポーツ推進計画**	放課後活動など子どもの活動支援に携わる方や、活動に参加したい方などが対象の人材育成事業です。“あそび”の中に運動能力向上につながる要素を意図的に取り入れた「運動あそび」のプログラムとあそびリーダーの役割を学びます。（「楽しい運動あそびリーダー講習会」「放課後運動あそびリーダー講習会」）	子どもの体験交流活動に関わる人材の支援講座(運動あそびリーダー講習会等)の参加者数 年２回開催（定員:20人）	46 人 **（区）50 人** **(H30 年度)**	50 人 **（区）50 人**
16	あだちこどもサポーター(子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材)の育成と活動 **（区）** **読書活動推進計画**	あだちこどもサポーター（子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材）の育成のための講習会を実施、講習会終了後には「読み語りキャラバン隊」や放課後子ども教室での「読書支援サポーター」としての活動を支援します。	「読み語りキャラバン隊」や放課後子ども教室での「読書支援サポーター」としての活動人員数	38 人 **（区）33 人** **(H30 年度)**	50 人 **（区）50 人**
17	あだちこどもサポーター(子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材)のスキルアップ講座 **公社事業計画**	あだちこどもサポーター（子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材）活動に必要なスキルアップ支援講座を実施します。主に読み語りやおりがみサポーターの活動に必要な技術の向上を図ります。	実施回数	4回	4回
18	あだちこどもサポーター(子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材)のフォロー講座 **公社事業計画**	あだちこどもサポーター（子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材）活動を継続するための意識啓発講座を実施します。ボランティアとしての基礎知識と活動姿勢を学びます。	実施回数	2回	2回

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
19	あだちこどもサポーター(子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材)の活動支援 **公社事業計画**	あだちこどもサポーター活動の始動や継続化のコーディネート、活動課題に対するアドバイス、活動場所の調整(放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設)等を行います。	おりがみサポーター、読書支援サポーター、読み語りキャラバン隊の活動を支援する回数	250 回	250 回
20	あだちこどもサポーター(子どもの体験・交流活動にかかわる地域人材)のネットワーク支援 **公社事業計画**	各サポーター活動での工夫や特色などを学び合う交流会等を実施し、活動者相互の情報交換・技術向上・自主活動の促進へ繋げます。	おりがみサポーター交流会及び読み語りキャラバン隊の連絡会等に関する回数	10 回	10 回

３　生涯学習の活動支援に関する事業　（第３号事業）【公益目的事業】

(1) 地域学習・団体活動支援

①地域学習支援(No21～No23)　②文化団体等支援(No24～No26)

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
運動・スポーツに関心のある区民の割合	3計画アンケートにて、運動・スポーツに「関心がある」と回答した方の割合	新規 **(区)70.7%** **(H30 年度)**	85% **(区)85%**
足立区は文化芸術活動への支援を十分にできていると感じている区民の割合	3計画アンケートによる調査を実施 「足立区は文化芸術活動への支援を十分にできている」という質問を、5段階評価で行い、4と5を回答した人の割合 (1:そう思わない　～　5:そう思う)	新規 **(区)新規** **(H30 年度)**	80% **(区)80%**

活動指標

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
21	地域活動支援講座 **公社事業計画**	地域活動に関わる人の学習を支援する講座で、参加者がそれぞれの活動で活かせる知識を習得する機会として実施します。	講座開催数	1回	1回

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
22	健康づくり・スポーツ活動支援講座 **(区)運動・スポーツ推進計画**	健康づくり・スポーツ活動実践者や、その活動のサポートをする人の学習講座です。生涯スポーツを楽しく安全に継続するためのコンディショニング講座や、スポーツ科学の最新情報を提供します。(「あだちウエルネスカレッジ」「スポーツコンディショニング講座」)	健康づくりやスポーツ科学の最新情報を学ぶ講座の参加者数 年2回開催(定員30名)	30 人 **(区)40 人** **(H30 年度)**	60 人 **(区)60 人**
23	地域学習コーディネート事業 **公社事業計画**	地域団体等が実施する学習会などの企画相談に応じ、講師紹介等を行う学習活動の相談窓口を行います。	学習・スポーツ事業実施に関する相談件数 ※相談窓口業務のため、目標値の設定はせず、実績値のみを集計していきます	3件	—
24	文化団体等支援 **公社事業計画**	自主的な文化活動を行う区民、団体に対し、助言や活動の場の提供などの支援をします。	活動に対する助言や場の提供などを行った回数	6回	6回
25	イベントコーディネート事業 **(区)** **文化芸術推進計画**	地域の団体、機関、行政等から、文化事業に関しての相談を受け付けます。各種催し物の企画や出演者の提案、出演者交渉などを行い、地域での文化芸術事業の活性化と、地域のアーティスト等の支援を行います。	文化事業実施に関する相談件数 ※相談窓口業務のため、目標値の設定はせず、実績値のみを集計していきます。	5件 **(区)16 件** **(H30 年度)**	—
26	足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏支援(楽器運搬) **公社事業計画**	足立ジュニア吹奏楽団の派遣演奏に伴う楽器運搬費用の助成を行い、演奏会が円滑に行われるための支援をします。	派遣演奏に伴う楽器運搬費を助成した回数	3回	3回

４　足立区から受託する生涯事業に関する事業　（第５号事業）【公益目的事業】

(1) あだち放課後子ども教室支援

①あだち放課後子ども教室の支援・推進（No27～No37）

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
あだち放課後子ども教室利用者満足度	参加児童に対するアンケート調査で、参加することが「楽しい」「少し楽しい」と答えた児童の割合	98% **(区)99%** **(H30 年度)**	99% **(区) 99%**

活動指標

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
27	あだち放課後子ども教室事業 **(区)足立区教育振興ビジョン**	地域の方々の参画を得て、放課後の小学校の校庭や体育館、図書室等で自由遊びや読書、自主学習の場を提供します。平成 22 年度に区内全小学校での開設が達成されました。	放課後子ども教室への学校担当職員巡回数(1 校あたりの年間巡回数/週 1 回として 42 回)	45 回 **(区)49 回** **(H30 年度)**	49 回 **(区)49 回**
28	あだち放課後子ども教室事業 **(区)第 2 次足立区子ども・子育て支援事業計画**	地域の方々の参画を得て、放課後の小学校の校庭や体育館、図書室等で自由遊びや読書、自主学習の場を提供します。平成 22 年度に区内全小学校での開設が達成されました。	実施内容の拡充(対象学年拡大、体験プログラム実施等)に向けた話し合いの回数	231 回 **(区)233 回** **(H30 年度)**	240 回 **(区)240 回**
29	あだち放課後子ども教室事業 **(区)新・足立区放課後子ども総合プラン**	地域の方々の参画を得て、放課後の小学校の校庭や体育館、図書室等で自由遊びや読書、自主学習の場を提供します。平成 22 年度に区内全小学校での開設が達成されました。	全学年実施校数	68 校 **(区)66 校** **(H30 年度)**	69 校 **(区)69 校**
		新規　スタッフ募集に向けたPR動画作成と配信	**配信回数**	**新規**	**1回**

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
30	あだち放課後子ども教室事業 **(区)新・足立区放課後子ども総合プラン** **(区)運動・スポーツ推進計画**	放課後の小学校の校庭や図書室・空き教室を活用し、小学生の安心安全な居場所を提供する事業。地域で組織された実行委員会が配置する安全管理員(スタッフ)が見守る中、子どもたちが自主的に遊び・学び、様々な体験交流活動を行っています。	「放課後子ども教室」において、校庭や体育館を使って運動あそびができる学校数	69 校 **(区)69 校** **(H30 年度)**	69 校 **(区)69 校**
31	放課後子ども教室における学校図書館の利用 **(区)** **読書活動推進計画**	放課後子ども教室の活動場所として、学校図書館を利用し、放課後の時間帯に本を読んだり、宿題等自主学習のために調べ学習をおこないます。	「放課後子ども教室の活動場所として学校図書館を利用している学校数	69 校 **(区)69 校** **(H30 年度)**	69 校 **(区)69 校**
32	安全管理講習会(応急手当実技) **公社事業計画**	「あだち放課後子ども教室」のスタッフが事故やケガ、熱中症の防止とその対応に必要な知識を学び、緊急時の対処法や応急手当技術を習得するための講習会として実施します。(毎年、全校で実施)	実施校数	69 校	69 校
33	新任安全管理講習会(応急手当実技) **公社事業計画**	「あだち放課後子ども教室」に新規に登録したスタッフが事故やケガ、熱中症等の防止とその対応に必要な知識を学び、緊急時の対処法や応急手当技術を習得するための講習会として実施します。(毎年、全校で実施)	実施回数	2回	3回
34	子どもとの接し方研修 **(区)** **新・足立区放課後子ども総合プラン**	「あだち放課後子ども教室」のスタッフ全員が子どもの接し方について受講する研修会を実施します。※No35「安全管理員研修会」からの移行	実施回数	ー **(区)新規** **(R2 年度)**	1 回 **(区)1 回**

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 （R 元年度）	目標値 （R７年度）
35	安全管理員研修会 **公社事業計画**	「あだち放課後子ども教室」のスタッフが見守り業務に役立つ専門的知識と技術を学び、児童への接し方、危機管理等に関する知識を得てスタッフとしての対応能力を高めるための講習会を実施します。	実施回数 ※R2 年度から5回のうち１回を No34 の「子どもとの接し方研修」として実施	5回	4回
36	運営委員会 **（区） 新・足立区放課後子ども総合プラン**	全放課後子ども教室及び関係団体の代表による組織で、放課後子ども教室事業についての検討・調整を行う会議として実施し、事業の趣旨や理解を深めるとともに新しい課題への共通認識を持ち、日常運営での取組みに反映します。	実施回数	1回 **（区）1 回 （H30 年度）**	1 回 **（区）1回**
37	ブロック会議 **（区） 新・足立区放課後子ども総合プラン**	小学校 13 ブロックごとに、実行委員会と学校の代表者が、情報交換や課題の協議・調整を行い、運営委員会の円滑な実施を補完する会議として実施し、他校の実施状況や事業の方向性、現状課題に関連する情報発信を受けて、日常運営での取組みに反映します。	実施回数	13 回 **（区）13 回 （H30 年度）**	13 回 **（区）13 回**

(2) 足立ジュニア吹奏楽団支援　①足立ジュニア吹奏楽団の支援（No38）

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 （R 元年度）	目標値 （R７年度）
足立区は子どもたちが文化芸術を楽しめるまちと感じている区民の割合	3計画アンケートによる調査を実施 「足立区は子どもたちが文化芸術を楽しめるまちであると思うか」という質問を、5段階評価で行い、4と5を回答した人の割合 （1：そう思わない　～　5：そう思う）	新規 **（区）新規 （H30 年度）**	90％ **（区）90％**

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
38	足立ジュニア吹奏楽団支援 **(区)** **文化芸術推進計画**	区内の主に小学4～6年生を対象に、吹奏楽の演奏技術を習得させることにより、生涯に渡り音楽を愛好する児童の育成を図り、区の音楽文化を支える人材の輩出に寄与していきます。	足立ジュニア吹奏楽団の団員数	57 人 (2 年度) **(区)47 人** **(H30 年度)**	60 人 **(区)60 人**

(3) 体力向上支援人材育成　①指導者養成他 (No39)

成果指標

成果指標	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
運動・スポーツを支える活動を行った区民の割合	3計画アンケートにて、過去１年間に運動・スポーツをささえる活動をしたことが「ある」と回答した方の割合	新規 **(区)16.8%** **(H30 年度)**	35% **(区)35%**

活動指標

No	事業名 **関連する事業計画**	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
39	スポーツ指導者スキルアップ講座 **(区)運動・スポーツ推進計画**	運動・スポーツ指導者の指導力向上を図るための講習会です。対象者に合わせた運動指導の理論と実践方法を学習し、効果的な運動機能向上の指導案づくりと展開方法をワークショップを通して習得することができます。(「運動あそびと体力向上トレーニング(子ども指導編)」・「運動機能向上のためのトレーニング(高齢期指導編)」)	運動・スポーツ指導の実践力アップのための講座(スポーツ指導者スキルアップ講座)の参加者数 年8回開催(定員:30 人)	156 人 **(区)192 人** **(H30 年度)**	240 人 **(区)240 人**

５　その他前号に定める事業に関連する事業　（第４号事業）【法人会計】

（1）公益法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営

①経営管理、組織・人事管理、財務運営（No40）

No	事業名 関連する事業計画	事業概要	指標の定義	現状値 (R 元年度)	目標値 (R７年度)
40	公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営	理事会･評議員会の開催及び庶務事務、基本財産等の安全確実な資産運用及び経理事務等	公社管理運営全般業務のため、目標値の設定はなし。	―	―

資料編

１　公社の沿革

公益財団法人足立区生涯学習振興公社は、昭和５８年１０月に設立された（財）足立区コミュニティ文化・スポーツ公社と平成５年２月に設立された（財）足立区教育振興公社が平成１２年４月に合併して誕生しました。平成２１年１０月には公益財団の認定を受け現在にいたります。

昭和５８年１０月	㈶足立区コミュニティ文化・スポーツ公社設立。基本財産２億円。総合スポーツセンターに事務局を置き、西新井区民ホール、産業振興館、勤労福祉会館、総合スポーツセンターの４施設を受託。
昭和５９年度	総務部・文化部・スポーツ部の３部体制で、文化施設１３、スポーツ施設２６を受託。
平成　２年度	ブロックセンターの調整に関しコミュニティ部を新設し、総務部・コミュニティ部・文化部・スポーツ部の４部体制で、文化施設３４、スポーツ施設３０を受託。
平成　４年度	平成５年２月、㈶足立区教育振興公社設立。基本財産５億円。足立区竹の塚２－２５－２１に事務所を置き、こども科学館、生涯学習館を管理。放送大学東京第三学習センター業務を受託。
平成１１年度	平成１２年３月、㈶足立区コミュニティ文化・スポーツ公社解散。財産のうち８億４０００万円を区に寄付。１１億２４０９万円を㈶教育振興公社に寄付。
平成１２年度	㈶足立区コミュニティ文化・スポーツ公社の事業と財産を㈶足立区教育振興公社が引き継ぎ名称を㈶足立区生涯学習振興公社に変更。基本財産１５億円。総務部・生涯学習センター・文化事業部・健康推進事業部の４部体制で、文化施設３６、スポーツ施設１８を受託。平成１２年７月　「学びピア２１」竣工、所在地を足立区千住５－１３－５に移転。
平成１３年度	部名を生涯学習センターから生涯学習事業部に変更。総務部・生涯学習事業部・文化事業部・健康推進事業部の４部体制で、文化施設３５、スポーツ施設１８を受託。
平成１４年度	文化事業部を廃止し、総務部・生涯学習事業部・健康推進事業部の３部体制で、文化施設３５、スポーツ施設１８を受託。

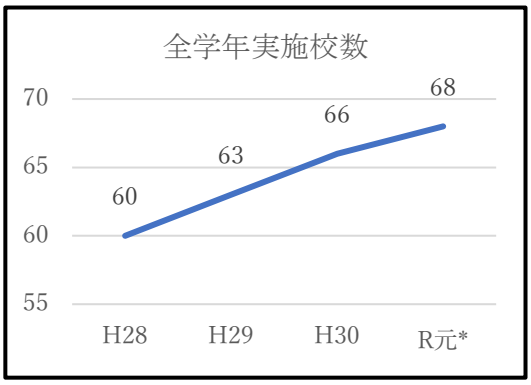
平成１５年度	民間委託推進に関し改革担当部を設置し、総務部・改革担当部・生涯学習部・スポーツ部の４部体制で、文化施設２７、スポーツ施設１８を受託。
平成１８年度	・区に放課後「全児童対策」検討委員会が設置され、教育委員会が「放課後子ども教室推進事業」を所管する。 ・公益法人制度改革として公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律が６月に公布され、平成２１年１２月１日に施行されることとなった。
平成１９年度	あだち放課後子ども教室事業を区との協定により開始。公社による謝礼の管理を開始（所得税事務含む）
平成２０年度	・生涯学習部を学習事業部に変更し、総務部・学習事業部・スポーツ部の３部体制で、文化施設１、スポーツ施設１を受託。 ・放課後子ども教室事業を所管する区青少年センターに放課後担当係長４名が配属。
平成２１年度	・公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の１２月１日施行前の１０月１日付で公益財団法人へ移行。 ・区から受託していた生涯学習センター・総合スポーツセンターの優先指定が終了し、施設の受託がなくなる。 ・スポーツ部を廃止し、総務部・学習事業部の２部体制となる。 ・あだち放課後子ども教室事業、全校で三者協定開始。 ・区生涯学習部に担当副参事、係長２名が配属され、副参事が学習事業部長を兼務。
平成２２年度	・全７２校で放課後子ども教室開催。
平成２３年度	・区生涯学習部が廃止され、所管が学校教育部に移管。 ・学校支援課長が担当副参事兼務、係長１名が配属。 ・副参事の学習事業部長兼務が廃止。
平成２４年度	・区学校教育部に担当副参事、係長１名が配属。 ・副参事が学習事業部長を兼務。
平成２６年度	・区の担当副参事廃止、係長１名は教育政策課に配属。
平成２９年度	・区副参事が学習事業部長として派遣。

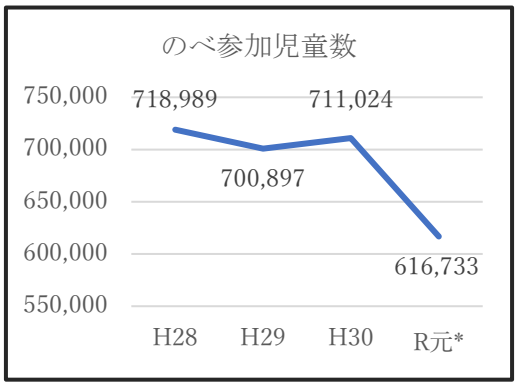
２　第一次中期事業計画の取り組み状況（平成２８年度から令和元年度）

【１】あだち放課後子ども教室事業

１ あだち放課後子ども教室の支援

（１）実施状況・見守りスタッフ活動　学校数　H28 から 69 校





	H28	H29	H30	R 元*
1 校平均年間実施日数	171 日	166 日	168 日	153 日
1 校 1 日平均参加児童数	60.9 人	61.0 人	61.5 人	58.4 人
のべ活動スタッフ数	81,852 人	80,072 人	81,050 人	73,610 人
スタッフ実動人数	1,295 人	1,249 人	1,267 人	1,238 人
スタッフ新規加入人数	102 人	118 人	143 人	114 人

*令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3 月休止

（２）運営支援業務

ア　各実行委員会への支援

実行委員会等の実施調整、スタッフへの謝礼支払い代行、月次報告、運営マニュアルの配付・説明、参加児童の登録事務の支援等

イ　各放課後子ども教室の日常運営への支援

開催時の巡回、事故・トラブル対応、学校との連絡調整、スタッフ会議への出席、避難訓練の実施を含む非常時の対応、運営課題への助言、運営に必要な事務の支援、支給物品の管理等

【支援業務回数･訪問日数(年間)】 学校数 69 校

	H28	H29	H30	R 元
支援業務回数 (巡回･会議･配達･ 安全管理講習会･その他)	のべ 6,789 回	のべ 7,111 回	のべ 7,033 回	のべ 6,392 回
訪問日数	3,983 日	4,042 日	4,064 日	3,773 日

※訪問日数:放課後子ども教室開催日以外の打合せ等による訪問日を含む。

【児童のケガ・物損等に伴う保護者対応】学校数 68 校
（鹿浜西小は住区推進課所管のため除く）

	H28	H29	H30	R 元
保護者への連絡件数 (H28 のみ、1回以上の通院となったケガと物損にかかる連絡件数)	－ (237 件)	1,433 件	1,463 件	1,098 件

ウ　スタッフへの支援

（ア）スタッフ募集

- スタッフ募集パンフレットの作成・配布
  スタッフの安定確保を図るため、平成 29 年度作成開始。毎年 8,000 部増刷。配布先を拡大しながら随時配付している。
- 各種広報媒体（区・公社ホームページ、広報紙「公社ニューストキメキ）での募集
- 生涯学習センターでの見守り活動紹介のパネル掲示
- スタッフ活動説明会の実施

（イ）安全管理講習会（現任・新任）

	H28	H29	H30	R 元
【安全管理講習会】				
参加スタッフ人数	991 人	933 人	1,030 人	1,037 人
実施回数	69 回	69 回	69 回	69 回
スタッフ実動数	1,295 人	1,249 人	1,267 人	1,238 人
受講率	76.5%	74.6%	81.3%	83.8%
スタッフが事故やケガ、熱中症等の防止とその対応に必要な知識を学ぶ講習会（毎年全校で実施） 任意研修だが、現任スタッフの受講率は、平均約 8 割である。				

【1】あだち放課後子ども教室事業

	H28	H29	H30	R 元
【新任安全管理講習会】 参加スタッフ人数 実施回数	 43 人 3 回	 65 人 4 回	 55 人 3 回	 43 人 2 回
新規に登録したスタッフが事故やケガ、熱中症等の防止とその対応に必要な知識を学ぶ講習会、新任の受講は必修。全校実施の安全管理講習会または新任安全管理講習会いずれかで受講、受講率 100％				

（ウ）安全管理員研修会

年度	講座名 （回数）	参加者数 内訳	実施回数 合計	参加者数 合計
H28	「子どもへの声かけのしかた」（3 回） 「簡単！あそびの新発見」（2 回） 「安全管理スタッフ向けのメンタルヘルスケア」（1 回）	172 人 41 人 114 人	6 回	327 人
H29	「他校スタッフとの情報交換」（2 回） 「気になる子どもへの理解」（2 回） 「遊びの見本市」（2 回）	104 人 153 人 73 人	6 回	330 人
H30	「子どものトラブルの効果的な対処法」（2 回） 「安全管理スタッフ向けのメンタルヘルスケア」（1 回） 「リーダー論・グループディスカッション」（2 回）	167 人 17 人 67 人	5 回	251 人
R元	「子どもの発達の理解と必要な遊びの支援」（2 回） 「言動が気になる子どもの理解」（1 回） 「体験プログラム報告会」（1 回）	114 人 107 人 43 人	4 回	264 人

研修のテーマは、受講者アンケートや会議等における、スタッフからの要望を考慮して設定している。「子どもとの接し方」について対応事例を知りたいという声が多い。

エ　運営委員会、ブロック会議の実施

（ア）運営委員会

事業趣旨への理解を深めるとともに、新しい課題への共通認識を持ち、日常運営での取り組みに反映するため開催する。全放課後子ども教室及び関係団体の代表が出席する。

（イ）ブロック会議

実行委員会の代表者が、他校の実施状況や、事業の方向性、現状課題に関連する情報発信を受けて、より充実した日常運営での取り組みに反映するために開催する。運営委員会の円滑な実施を補完する会議となる。小学校 13 ブロックごとに、実行委員会と学校の代表者が出席する。

年度	テーマ　※運営委員会は講演タイトル（講師肩書）	
H28	運営委員会	足立区の子どもたちの現状～足立区スクールソーシャルワーカー～（こども支援センターげんき　スクールソーシャルワーカー他）地域が支えるあだち放課後子ども教室　（東京未来大学教授）
	ブロック会議	全校の実施状況、体験プログラムの事例紹介
H29	運営委員会	子どもの体力と放課後子ども教室　（教育委員会　教育指導課　統括指導主事）
	ブロック会議	子どもの体力と放課後子ども教室に即した意見交換
H30	運営委員会	今、子どもたちに伝えたい人権の大切さ　（足立地区人権擁護委員代表）※感謝状贈呈　対象：開設 10 年経過の学校 25 校
	ブロック会議	設立から現在までの運営の振り返り、成果
R元	運営委員会	子どもを守る危機管理　（足立区危機管理部　犯罪抑止担当課長他）※感謝状贈呈　対象：開設 10 年経過の学校　39 校
	ブロック会議	放課後子ども教室に関連する学校での防犯対策・身近にあったヒヤリハット事例」他

オ　事業の周知

（ア）広報紙「公社ニューストキメキ」

（イ）区・公社ホームページ

（ウ）利用案内の作成・配付

事業への参加を促進すること、児童及び保護者に参加時のルール等の理解を促し、円滑な運営につなげるために作成している。平成 27 年度から毎年 7,500～8,000 部増刷、新 1 年生の保護者を中心に配布している。

カ　学童保育室との連携
情報連絡会*の実施
*情報連絡会　放課後子ども教室、校内・隣接学童保育室、学校による情報共有の会議

キ　アンケート調査の実施
参加児童に年 1 回、保護者に 3 年に 1 回実施

２　体験プログラムの実施（放課後＋Ｏｎｅ）

平成 28 年度から開始。公社は実行委員会での主体的なプログラム実施につなげるために、きっかけづくりとして、地域人材活用・団体連携・公社企画の 3 つの手法を用いて、体験プログラムを提供している。行政課題（体力向上・読書推進等）に関連するプログラムも提案している。

（１）体験プログラムを実施している学校

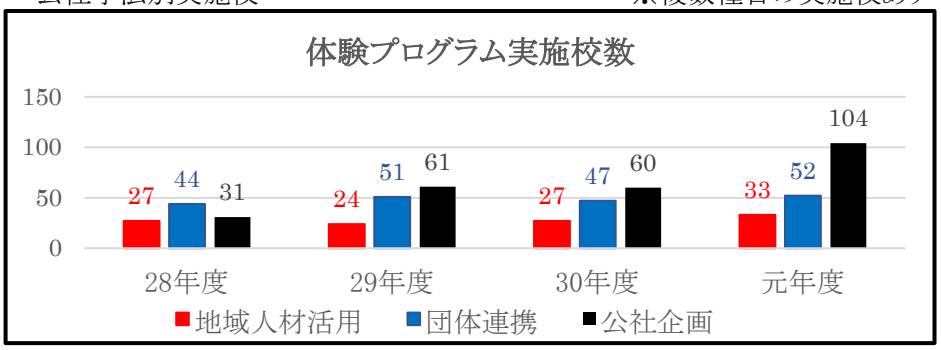
実行委員会主催、公社手法（地域人材活用・団体連携・公社企画）いずれかで実施

	H28	H29	H30	R 元
体験プログラム実施校	56 校	63 校	66 校	69 校

（２）公社導入の体験プログラム

公社は、地域人材活用、団体連携、公社企画の 3 つの手法を用いて実行委員会へ体験プログラムを提供している。

公社手法別実施校　※複数種目の実施校あり



ア　地域人材活用・体験プログラム

公社が育成した人材を紹介し、実行委員会が実施するプログラム。

	H28	H29	H30	R 元
【おりがみ教室】 実施校･回数 のべ参加児童数	24 校 217 回 3,173 人	22 校 238 回 3,524 人	25 校 237 回 3,648 人	27 校 216 回 3,069 人
【読書支援】 実施校･回数 のべ参加児童数	3 校 30 回 164 人	2 校 21 回 210 人	2 校 16 回 90 人	6 校 32 回 277 人

イ　団体連携・体験プログラム

公社が企業等の団体と連携し、実施するプログラム

	H28	H29	H30	R 元
種目数 （学び･読書） （運動） （文化）	8 種目 （2 種目） （2 種目） （4 種目）	10 種目 （1 種目） （1 種目） （8 種目）	11 種目 （3 種目） （2 種目） （6 種目）	15 種目 （4 種目） （2 種目） （9 種目）
実施回数計 参加児童数	69 回 3,113 人	87 回 3,247 人	107 回 2,716 人	106 回 2,697 人

読書推進として、「ビブリオバトル」14 校、体力向上として「フラッグ鬼ごっこ」、「スポーツスタッキング」等を 41 校、IT 関連として「プログラミング」を 5 校で実施した。

連携先　※試行プログラムは除く

分野	プログラム	連携先（実施年度）
学び・読書	ビブリオバトル （読書推進プログラム）	Book　Link（H28･29） (株)グランディオサービス（H30･R 元）
	プログラミング （IT関連プログラム）	東京メトロ(株)（H30･R 元） NPO アフタースクール（H30）
	英語遊び＆歌体操ダンス	(株)リメンバランス(R 元)
運動	フラッグ鬼ごっこ （体力向上プログラム）	スポーツ推進委員会（H28～R 元）
	スポーツスタッキング教室 （体力向上プログラム）	総合型地域スポーツクラブ U&U（H30･R 元）

２　第一次中期事業計画の取り組み状況（平成 28 年度から令和元年度）

【1】あだち放課後子ども教室事業

分野	プログラム	連携先（実施年度）
文化	将棋	日本将棋連盟（H28～R 元）
	工作	NPO 法人あちこち会（H28・29） (株)東急ハンズ（H28～R 元） あだち再生館（H30・R 元）
	植物クラフト	足立区みどり推進課(R 元)
	どうぶつしょうぎ	どうぶつしょうぎを育てる会「いっぽ」（H29～R 元）
	楽器体験＆ミニコンサート	AJBT（H28～R 元）
	おもちゃ講座	イワヤ(株)（H29）
	おはじきサッカー	(株)グランデイオサービス（H29・30）

ウ　公社企画・体験プログラム

公社が放課後子ども教室に導入し、スタッフが実施するプログラム

種目名		H28 （6 種目）	H29 （6 種目）	H30 （8 種目）	R 元 （8 種目）
学び・読書	読書の通帳	11 校	36 校	43 校	45 校
	大型図書	8 校	17 校	23 校	24 校
	知る見る・ザ・ワールド	－	－	10 校	69 校
運動	スポーツスタッキング	6 校	9 校	15 校	22 校
	天下統一	2 校	3 校	9 校	19 校
	投げる遊び	3 校	10 校	16 校	24 校
文化	ラッキーパズル	1 校	17 校	22 校	36 校
	どうぶつしょうぎ	－	－	14 校	17 校

読書推進として「読書の通帳」を 45 校、「大型図書の貸出」を 24 校に導入し、体力向上として「スポーツスタッキング」22 校、「天下統一」19 校、「投げる遊び」を 24 校に拡大した。国際社会への関心につなげる試みとして、「ちゃれんじ！知る見る・ザ・ワールド」を 69 校全校で実施した。

【２】文化事業

１ あだちアートリンクカフェ

ゲストスピーカーによる講演、各参加者の活動紹介や情報交換などを行った。各種アーティストの他、文化施設、大学、民間企業、指定管理者、ＮＰＯ法人など様々なジャンルの方が参加している。

年度	テーマ	参加者数
H28	第 51 回「低コストで楽しむ N.Y の“脇道”アート」	20 人
	第 52 回「まちとつながる出版社」	27 人
	第 53 回「アートスペース ココノカのこれまでとこれから」	23 人
	第 54 回 ① 「日本とは違うドイツでの生活について。日本人とは違うドイツ人について」 ② 「ドイツでの私の、『一風変わったピアニスト』としての仕事内容について」	11 人
	第 55 回「−地域を元気に。チンドン屋がやってくる！−」（公開講座）	69 人
	第 56 回「淡路島から世界に発信するアートプロジェクト『あわじアートサーカス』」	16 人
	第 57 回「～呼吸を感じて豊かな『声』を実感しましょう～」（公開講座）	92 人
	第 58 回「指定管理者制度と文化芸術の地域貢献」	16 人
H29	第 59 回「出会いは世界を広げるーエンブレムホステル西新井の挑戦ー」	21 人
	第 60 回「新しいアートの拠点 BUoY 北千住アートセンター」	29 人
	第 61 回「トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラの活動について」	20 人
	第 62 回「自分の「からだ」と対話する～「からだの動き」はどこからやってくる？～」（公開講座）	25 人
	第 63 回「仲良くなろう室内楽～とある弦楽四重奏の苦労の主題による～」	13 人
	第 64 回「オーケストラを撮る、見る、魅せる？」	21 人
	第 65 回「2,000 本のワインを飲んだ人々と繋がるアート“コルクアート”」	18 人

【2】文化事業

年度	テーマ	参加者数
H30	第 66 回「仲町の家-人との縁が開く可能性」	27 人
	第 67 回「落語の女子力　寄席の女子力」	15 人
	第 68 回「(公財)江東区文化コミュニティ財団の事業に携わって～アートの扉が開く～」	29 人
	第 69 回「お笑い芸人のポジティヴパワー～地元足立区の支えで今がある～」	18 人
	第 70 回「千住で会おうよ！　～歌うこと、走ること、そして生きること～」（公開講座）	55 人
	第 71 回「～ドラムサークル　in　A-Festa　2018～」（公開講座）	328 人
	第 72 回「人と人を、人とコトを繋ぎ『世の中を楽しく』したい！」	13 人
	第 73 回「ミートアップ 2019」	53 人
R元	第 74 回「soco1010 がアートスペースとして描く“場”とは。～建築→食→アートプロジェクト→？？～」	18 人
	第 75 回「オスタカからはじまるグリーフケアと縁づくり」	19 人
	第 76 回「フリーの専業音楽家として生きぬく工夫」	12 人
	第 77 回「～ドラムサークル in A-Festa　2019～」（公開講座）	中　止
	第 78 回「口笛奏者としての歩み」	17 人
	第 79 回「ミートアップ 2020」	中　止
	第 80 回	中　止

２　あだちアートミートアップ

各アーティストがプレゼンテーションをして企業・団体と歓談し、交流を深めた。（ミートアップ：共通する興味のある分野などに関して参加者が集まる交流会。）

年度	参加企業・団体等
H30	アーティスト 25 組 29 人、企業・団体 22 組 24 人、計 53 人参加 ＜参加企業・団体＞ ヤオキン商事、株式会社 CAN、ピーアークホールディングス株式会社、インターライフホールディングス株式会社、メディア・マーク、アートセンターBUoY、パッケージアート株式会社、東京労音、ギャラクシティ指定管理者みらい創造堂、東武鉄道株式会社、一般社団法人指定管理者協会、キットバイオリン教室、特定非営利活動法人WEL‘S、石洞美術館、昭和の家〈平田邸〉、株式会社一歩一歩、わたなべ音楽堂〈ベルネザール〉

年度	参加企業・団体等
R元	新型コロナウイルス感染症防止のため中止 ＜参加予定企業・団体＞ ヤオキン商事、株式会社 CAN、ピーアークホールディングス株式会社、インターライフホールディングス株式会社、メディア・マーク、株式会社グランディオサービス、千住仲町氷川神社ボランティア、パッケージアート株式会社、東京労音、ギャラクシティ指定管理者みらい創造堂、東武鉄道株式会社、一般社団法人指定管理者協会、株式会社プロアルテムジケ、キットバイオリン教室、特定非営利活動法人WEL‘S、石洞美術館、昭和の家〈平田邸〉、株式会社一歩一歩、わたなべ音楽堂〈ベルネザール〉、アートセンターBUoY、株式会社バリューマシーンインターナショナル

※30 年度、元年度は「あだちアートリンクカフェ」の企画として実施

３ 文化団体等支援

各文化団体によるイベント開催を支援した。

年度	活動内容	参加者数
H28	歓喜の演 合唱ミニコンサート＆ワークショップ	540 人
	歓喜の演 狂言練習発表 2 回	140 人
	歓喜の演 Vol.15《狂言》	500 人
	歓喜の演 Vol.15《合唱》	900 人
	足立区音楽祭＜西新井文化ホール＞ 計 7 日	2,046 人
	ブリランテ 夏のコンサート	596 人
	ブリランテ 冬のコンサート	500 人
	足立吹奏楽団 定期演奏会	500 人
H29	足立区音楽祭＜街かどライブ＞ 4 回	450 人
	足立区音楽祭＜西新井文化ホール＞	620 人
	ブリランテ 秋のコンサート	424 人
	ブリランテ 春のコンサート	422 人
	足立吹奏楽団 スプリングコンサート	524 人
	足立吹奏楽団 定期演奏会	543 人
	歓喜の演 Vol.16（狂言）	493 人
	歓喜の演 Vol.16（合唱）	800 人

【2】文化事業

年度	活動内容	参加者数
H30	ブリランテ　夏のコンサート	305 人
	ブリランテ　冬のコンサート	413 人
	足立吹奏楽団　スプリングコンサート	460 人
	足立吹奏楽団　定期演奏会	555 人
	歓喜の演 Vol.17　≪狂言≫　ワークショップ	28 人
	歓喜の演 Vol.17　≪狂言≫	465 人
	歓喜の演 Vol.17　≪合唱≫	900 人
R元	足立吹奏楽団　スプリングコンサート	493 人
	足立吹奏楽団　定期演奏会	437 人
	ブリランテ　25 周年記念コンサート	567 人
	ブリランテ　25 周年記念コンサート	600 人
	歓喜の演 Vol.18　≪合唱≫	720 人
	歓喜の演 Vol.18　≪狂言≫	520 人

4　イベントコーディネート事業

地域の団体や施設の催し物に出演する演奏家や落語家等を紹介した。また、大学や演奏家等は、活動する団体や施設につなげた。

※5 年間の相談件数：36 件

＜相談者の内訳＞

障がい者施設：5 件、住区センター：4 件、演奏家等：4 件、足立区観光交流協会：4 件、小学校関係（開かれた学校づくり協議会、PTA、教員）：3 件、東京藝術大学：2 件、婦人女性団体協議会：2 件、イベント企画会社：2 件、区シティプロモーション課：2 件、その他（老人クラブ、足立吹奏楽団、東京都公園協会、アートアクセス音まち千住の縁、ニューヨークオルフェウス室内管弦楽団、楽学の会、女性団体連合会、自治会）：8 件

5　ジュニア吹奏楽団及び楽団友の会の運営支援、演奏活動の支援（通年）

生涯にわたり音楽を愛好する児童の育成を図るため、楽団の団員募集、定期練習、演奏会等の支援を行った。

・ 団員数 69 人（令和元年度）
・ 主な活動（平成 30 年度実績）

※令和元年度は中止になったイベントが複数あったため平成 30 年度実績を記載

＜練習＞　毎週水曜日・土曜日（島根小学校）、夏合宿（日光林間学園）

＜自主演奏会＞

イベント名	会場	回数	参加者数
オータムコンサート	アリオ西新井	2 回	700 人
クリスマスコンサート	アリオ西新井	2 回	700 人
クリスマスアンサンブル	島根小学校	1 回	70 人
定期演奏会	西新井文化ホール	1 回	560 人

＜派遣演奏／イベント出演＞

イベント名	会場	回数	参加者数
花と音楽と茶道の集い	興本扇学園	1 回	400 人
LSE！チャリティバザー	(株)ライフサポートエガワ	1 回	1,400 人
足立東部地区 少年軟式野球総合開会式	中川グラウンド	1 回	1,018 人
あだちブラスバンドフェスティバル	西新井文化ホール	1 回	1,600 人
足立区民体育大会総合開会式	総合スポーツセンター	1 回	525 人
スポーツカーニバル	総合スポーツセンター	1 回	4,196 人
東京ドームシティ・ウルトラハロウィン キッズパレード	東京ドームシティ アトラクションズ	2 回	1,500 人
三星こどもバザー	三星保育園	1 回	300 人
もちつき大会	島根小学校	1 回	300 人

6 足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏支援（楽器運搬）

前項の演奏会のうち、下表の楽器運搬費を公社が助成した。

※下表以外の演奏会の楽器運搬費は区委託費から支出

年度	派遣演奏会名
H28	サマーコンサート in アリオ西新井
	区民体育大会総合開会式・スポーツカーニバル（総合スポーツセンター）
	クリスマスコンサート in アリオ西新井
H29	サマーコンサート in アリオ西新井
	区民体育大会総合開会式・スポーツカーニバル（総合スポーツセンター）
	クリスマスコンサート in アリオ西新井
H30	オータムコンサート in アリオ西新井
	区民体育大会総合開会式・スポーツカーニバル（総合スポーツセンター）
	クリスマスコンサート in アリオ西新井
	定期演奏会（西新井文化ホール）

年度	派遣演奏会名
R元	サマーコンサート in アリオ西新井
	東京ドームシティ・ウルトラハロウィンキッズパレード
	クリスマスコンサート in アリオ西新井
	定期演奏会（西新井文化ホール）※新型コロナウイルスの影響で中止

7 コンサート in ミュージアム

区内5ヵ所の民間文化施設の代表と、事業の企画や当日の運営を協力してコンサートや落語等の催し物を実施した。

年度	開催場所／イベント名／楽器等	参加者数
H28	昭和の家／「受け継がれる宝物－昭和の佇まいと名器の共演-」 ／バンドネオン、メゾソプラノ	70 人
	石洞美術館／「和の憧れ、華の祥（さいわ）い」／二胡、箏・二十五絃箏	77 人
	六町ミュージアム／「聖夜の響き、花の馨り」／フルート、ハープ	61 人
	わたなべ音楽堂／「JAZZ が奏でる愛のメモリー」／バストロンボーン、アルトサックス&フルート、ピアノ、ベース、ヴォーカル	57 人
H29	昭和の家／「伝統を受け継ぐ「和」の心×音色」／尺八、箏	49 人
	石洞美術館／「弦の調べに合わせて動物たちが歌いだす」／チェロ、コントラバス、ヴァイオリン	56 人
	六町ミュージアム／「冬を彩る絵画とバリトンの共鳴」／バリトン、ピアノ	51 人
	わたなべ音楽堂／「春を寿ぐ江戸の粋」／お囃子、太神楽、落語他	43 人
H30	わたなべ音楽堂／「魅惑の中低声　薔薇とオペラの夕べ」／メゾ・ソプラノ、バス・バリトン、ピアノ	52 人
	石洞美術館／「滋味溢れる書画とピアノの調べ」／ピアノ	52 人
	六町ミュージアム／「四季を彩るスケッチの世界とパイプオルガンの共演」／パイプオルガン、ソプラノ、解説	50 人
	BUoY／「遥かな時を超えてめぐりあう空間と光」／活動弁士、演奏	48 人
	昭和の家／「梅香る日本庭園とヴィブラフォン＆マリンバの共鳴」／ヴィブラフォン、マリンバ	47 人

年度	開催場所／イベント名／楽器等	参加者数
R元	わたなべ音楽堂／「今よみがえる優雅なバロックダンスの世界」／バロックダンス、リュート	53 人
	六町ミュージアム／「月をうつす水面、土の笛の音」／オカリナ、アコーディオン	62 人
	石洞美術館／「心をつなぐ芸術のアンサンブル」／ケーナ・歌、クラリネット、アルパ、ギター	72 人
	BUoY／「きらめく春、騒めく夏、彩づく秋、凍てつく冬」／津軽三味線、尺八・笛、太鼓	80 人
	昭和の家／「笑う門には福来る」／落語	55 人

8　ドラムサークル in A-Festa 2018及び2019

打楽器体験を通してコミュニケーションを図るイベントで、参加者が輪になって太鼓をたたき、ファシリテーターと呼ばれるガイド役がサークル全体を盛り上げ、軽快で楽しいリズムをつくり上げた。

年度	参加者数	
H30	328 人	「あだちアートリンクカフェ公開講座」で実施
R元	台風の影響で中止	

9　小学校アウトリーチコンサート

１年生１クラス単位で開催し、間近での迫力のある生演奏や楽器に触れる体験、クイズ等を通して子どもたちに楽器の特性や音楽の楽しさを伝えた。

年度	学校名	楽器	回数	参加者数
H28	北鹿浜小	マリンバ、パーカッション	2 回	52 人
	東栗原小	マリンバ、パーカッション	2 回	65 人
	弘道小	ソプラノ、ピアノ	2 回	47 人
	西新井第一小	サックス四重奏	2 回	59 人
	保木間小	ソプラノ、ピアノ	2 回	50 人
	花畑小	サックス四重奏	2 回	71 人
	千寿本町小	ソプラノ、ピアノ	2 回	69 人

年度	学校名	楽器	回数	参加者数
H29	渕江小	マリンバ、パーカッション	3 回	86 人
	千寿第八小	マリンバ、パーカッション	3 回	77 人
	鹿浜五色桜小	チェロ、ピアノ	3 回	92 人
	梅島小	チェロ、ピアノ	3 回	136 人
	高野小 事前レクチャー実施	鍵盤ハーモニカ	2 回	55 人
	高野小	鍵盤ハーモニカ、コントラバス、ベース	2 回	55 人
H30	東渕江小	金管五重奏	3 回	99 人
	舎人第一小	ソプラノ、ピアノ	3 回	79 人
	東伊興小	鍵盤ハーモニカ、ベース、コントラバス	3 回	95 人
	千寿常東小	ソプラノ、ピアノ	3 回	96 人
R元	千寿双葉小	トロンボーン、ピアノ	3 回	74 人
	渕江第一小	トロンボーン、ピアノ	3 回	88 人
	新田学園	トロンボーン、ピアノ	6 回	189 人

10　子どもの未来応援アウトリーチコンサート

児童・保護者を対象に、生演奏と演奏家とのコミュニケーションを図るコンサートを届けた。

※30 年度は　アウトリーチコンサート(児童福祉施設等)として実施

年度	対象・施設	参加者数
H30	児童福祉施設クリスマス・ヴィレッジ	30 人
	子ども食堂いちか	46 人
R元	ひとり親世帯の親子（竹の塚ホール） ※区親子支援課を通じて情報発信した	40 人

11　マイタウンコンサート

多くの利用者が行き来する北千住駅南口コンコースを会場としたコンサート、立見客を含め、想定を上回る 600 人以上がコンサートを鑑賞した。

年度	会場	参加者数
H28	北千住駅南口コンコース	約 600 人

12　ドンどこ♪フェスティバル

プロのミュージシャンの演奏鑑賞と、打楽器の即興演奏を行う参加型事業として実施した。平成 30 年度からは、ドラムサークル in A-festa へ移行した。

年度	会場	参加者数
H28	都市農業公園芝生広場	120 人

13　SPC オリジナルソング「このまち」周知事業

SPC オリジナルソング「このまち」の CD と楽譜の配布を実施した。

＊SPC （スチューデントプロデュースコンサート） ： 一般の公募で集まった区内在住・在学の高校・大学生が、約 10 ケ月をかけてプロの演奏家が出演するコンサートを企画・制作する事業（平成 18～23 年度に実施した）

年度	配布先
H28	区内の合唱サークル、福祉施設、歌声喫茶、ピアノ教師など 12 団体

平成 22 年度、CD1,000 枚、楽譜 1,000 部作成し、区内の小、中学校、公共施設商店街、大型商業施設、合唱サークルなどに配布した。これまでに、商店街のBGMや、足立区在住の音楽家が、自身のコンサートで演奏するなどの実績があった。

14　実践!アウトリーチ講座

アウトリーチ活動に関心を持つアーティスト等を対象に、アウトリーチ活動に関する知識と技術を学ぶ講座（2 日制）。演奏家をはじめ公共ホール職員、音楽専攻の大学院生のほか、地域のイベント企画などに興味関心のある方が受講した。

年度	講座名	参加者数
H28	「演奏家のためのアウトリーチ講座」	12 人
H29	「実践! 音楽アウトリーチ講座」	18 人
H30	「実践!アウトリーチ講座」	15 人
R元	「実践!アウトリーチ講座」	12 人

15　あだちアートリンクカフェ・公開講座

「あだちアートリンクカフェ」の一般区民向けの公開講座、地域のアーティストの活動紹介を参加者に向けて行うことにより、文化芸術分野の情報を発信した。

年度	テーマ	参加者数
H28	「地域を元気に。チンドン屋がやってくる！」	69 人
	「呼吸を感じて豊かな『声』を実感しましょう」	92 人
H29	「自分のからだと対話する～からだの動きはどこからやってくる？」	25 人
H30	「千住で会おうよ！～歌うこと、走ること、そして生きること～」	55 人
	「ドラムサークル in A-Festa 2018」	328 人
R元	「ドラムサークル in A-Festa 2019」	台風により中止

公開講座としては令和元年度で廃止、2 年度からは　上記 8 「ドラムサークル in A-Festa 2020」として計画　（2年度は新型コロナウイルスの影響により中止）

16　あだちアートリンクカフェ・フェスティバル

「あだちアートリンクカフェ」で出会ったアーティストのネットワークを活用したコンサート、音楽、映画、美術、演劇等、様々な分野の文化芸術が一堂に会する独創的な構成で実施した。

年度	会場	参加者数
H29	東京芸術センター	342 人

出演：大前恵子氏（ソプラノ）、大橋弘美氏（フルート）、茨木智博氏（トランペット、オカリナ）、西田幹氏（バストロンボーン）、白石光隆氏（ピアノ）、ハルキ氏（活動弁士）、パーツ・イシバ氏（パントマイム）、小久江峻氏（画家・アーティスト）

協力：松田豊氏（オフィス・アゲイン代表）、胡舟ヒフミ氏（ポスターデザイン）、小林あか里氏（アートスペース　ココノカ代表）

【３】生涯学習・スポーツ事業

１ あだちこどもサポーター養成講座

≪おりがみサポーター≫　講座定員：24 名

平成 22 年度より、第 1 期生がスタート。令和元年度で第 12 期となる。サポーター活動は、元年度には小学校 69 校中 24 校で実施した。

年度	新規実施校数	新規サポーター活動者数
H28	4 校	14 人
H29	4 校	20 人
H30	2 校	18 人
R 元	2 校	8 人

≪読み語りキャラバン隊≫　講座定員：20 名

講師の山下芳子氏の朗読サークルを主軸にスタート。平成 28 年度から「読み語りキャラバン隊きらきら」を結成し、自主活動を始めた。

年度	活動継続希望者数	「きらきら」活動者数
H28	15 人	6 人
H29	14 人	5 人
H30	16 人	4 人
R 元	19 人	14 人

≪運動あそびサポーター≫

平成 30 年度からスタート。放課後のスタッフやスポーツ推進委員などが参加し、毎回「テーマ」を変えて、現場で行えるプログラムを提供した。

≪読書支援サポーター≫

サポーター活動を平成 26 年度に 3 校でスタート。令和元年度には小学校 6 校で実施した。

2　あだちこどもサポータースキルアップ講座

≪読み語りボイストレーニングスキルアップ講座≫

講座修了者のうち、「読み語りキャラバン隊」として登録した方を対象に講座を実施した。

≪おりがみサポーターレベルアップ講座≫
平成 28・29 年度…定員 50 名、2 日制で開催。
30・元年度…サポーター活動者数の拡大により、2 コース制（定員各 30 名）に変更、どちらかのコースを受講する方式で実施した。

≪おりがみサポーター1 年目活動支援講座≫
前年度の「子どもと遊ぶおりがみ教室」を修了したおりがみサポーターのレベルアップを図るための講座。翌年の「子どもと遊ぶおりがみ教室」
3 日目に同時開催で実施した。

年度	ボイトレスキルアップ参加者数	おりがみレベルアップ参加者数	おりがみ活動支援講座参加者数
H28	15 人	49 人	12 人
H29	12 人	48 人	9 人
H30	14 人	57 人	11 人
R 元	22 人	59 人	7 人

3 あだちこどもサポーターフォロー講座

ボランティアとしての基礎知識と活動姿勢を身に付ける研修として実施した。

年度	テーマ・内容	講師	参加者数
H28	～放課後体験活動の意義とボランティアの心構えについて…～（2 日制）	立教大学特任准教授 髙井　正氏	23 人 + 24 人
H29	A コース テーマ「ボランティア活動とは～子どもと私が笑顔でいられるために～」	立教大学特任准教授 髙井　正氏	9 人
	B コース テーマ「楽しい子どもとの接し方～やる気を伸ばす声かけの仕方～」	東京未来大学教授 藤後悦子氏	38 人
H30	I:楽しい子どもとの接し方 ～やる気を伸ばす声かけの仕方～	東京未来大学教授 藤後悦子氏	25 人
	Ⅱ:グループトークしよう！ ～ボランティアの魅力・ボランティアの悩み～	立教大学特任准教授 髙井　正氏	32 人
R 元	I:楽しい子どもとの接し方 ～行動の裏側にある子どもの気持ち～	東京未来大学教授 藤後悦子氏	21 人
	Ⅱ:グループトークしよう！ ～ボランティアの魅力、再発見～	立教大学特任准教授 髙井　正氏	23 人

4 あだちこどもサポーター活動支援

こどもサポーター活動の始動や継続化のコーディネート、活動課題に対するアドバイス等を行った。

※活動場所調整（放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設等）

年度	おりがみサポーター活動支援			読書支援サポーター活動の支援			読み語りキャラバン隊活動の支援（自主公演）	
	実施校	開催数	活動人数	実施校	開催数	活動人数	公演数	活動人数
H28	24 校	217 回	796 人	3 校	31 回	31 人	9 回	87 人
H29	22 校	238 回	838 人	2 校	21 回	21 人	6 回	79 人
H30	25 校	237 回	854 人	2 校	16 回	16 人	4 回	61 人
R 元	27 校	216 回	769 人	6 校	32 回	32 人	3 回	38 人

5 あだちこどもサポーターネットワーク支援

≪おりがみサポーター活動への支援≫

活動者相互の情報交換や技術を学び合う『おりがみサポーター交流会』を開催した。

年度	第 1 回	第 2 回	参加者合計
H28	48 人	54 人	102 人
H29	51 人	63 人	114 人
H30	61 人	71 人	132 人
R 元	68 人	76 人	144 人

≪読み語りキャラバン隊活動への支援≫

平成 28 年度、読み語りキャラバン隊は、自主活動への移行を促して「読み語りキャラバン隊きらきら」を結成。定期的な練習会をスタートし、29 年度から「連絡会」を実施している。

6 スポーツ指導者スキルアップ講習会

高齢者及び子どもを指導する地域のスポーツ指導者やその対象者に関わる方に向けた運動指導の実践講習会を実施した。

≪運動機能向上のためのトレーニング（高齢者）≫（講義・実技）

年度	1 回目		2 回目		参加者合計
	理論編	実践編	理論編	実践編	
H28	35 人	33 人	19 人	19 人	106 人
H29	42 人	41 人	36 人	35 人	154 人
H30	17 人	16 人	23 人	21 人	77 人
R 元	19 人	17 人	41 人	37 人	114 人

≪運動あそびと体力向上トレーニング（子ども）≫（講義・実技）

年度	幼児指導		小学生指導		参加者合計
	理論編	実践編	理論編	実践編	
H28	10 人	11 人	49 人	47 人	117 人
H29	21 人	21 人	16 人	16 人	74 人
H30	20 人	20 人	38 人	37 人	115 人
R 元	20 人	22 人	中止	中止	42 人

平成 28 年度より、スポーツ振興課及び体育協会が所管する「足立区公認スポーツ指導員」が受講した場合、「登録更新」に必要な履修単位（１単位）を認定する講座として位置付けた。30 年度からは、「高齢者編」に、区（スポーツ振興課）との連携を計り、区介護予防事業「パークで筋トレ」の体験を組込んだ。

【パークで筋トレ　事業協力希望者数】

H30 … 15 人（うち 2 人が実践者として活動開始）

R 元 … 6 人

7 健康づくり・スポーツ活動支援講座

スポーツ科学の第一線の講師を招いて、生涯スポーツを楽しく安全に継続するためのトレーニング理論を学ぶ機会として２講座を実施した。

≪スポーツコンディショニング講座≫

年度	テーマ	講師	参加者数
H28	走る女性のためのかんたんコンディショニング	NPO スポーツセーフティジャパン　八田倫子氏	19 人
H29	パフォーマンス向上のための最新コンディショニング論	NPO スポーツセーフティジャパン　一原克裕氏	26 人

年度	テーマ	講師	参加者数
H30	がんばる我が子に!効果的なウォーミングアップセミナー	R-body project 高田章史氏	27 人
R 元	スポーツを頑張る子どもたちを応援しよう、パフォーマンス向上の栄養学	食アスリートインストラクター/栄養士　堀口泰子氏	30 人

≪あだちウエルネスカレッジ≫

年度	テーマ	講師	参加者数
H28	運動の効果と運動のススメ	流通経済大学　教授 U-19 サッカー日本代表コンディショニングコーチ　小粥智浩氏	49 人
H29	食×運動、食事で変わるカラダづくりスタミナづくり	食アスリート協会理事・主任講師/公認スポーツ栄養士 馬淵　恵氏	48 人
H30	筋活のススメ！	筑波大学大学院人間総合科学研究科教授　久野譜也氏	107 人
R元	カラダの仕組みを学ぶ体幹編	SAWAKI GYM　澤木一貴氏	中止

8　地域活動支援講座

子どもに関わる方を対象に、それぞれの活動に活かせる知識を習得するための講座を実施した。

≪子ども学講座≫

年度	テーマ	講師	参加者数
H28	小学生の子どもの心に触れる《2 日制》	東京未来大学教授 藤後悦子氏	44 人
	楽しい孫育て応援編 ～乳幼児期の発達段階の理解と対応～《2 日制》		60 人
H29	集団生活にうまくなじめない小学生の理解のために《2 日制》	東京未来大学教授 藤後悦子氏	76 人
	思春期のコミュニケーション《2 日制》	東京未来大学准教授 磯　友輝子氏	46 人

年度	テーマ	講師	参加者
H30	小学生の反抗期がわかる！ 対処法のヒント《2 日制》	東京未来大学教授 藤後悦子氏	32 人
	子どもとのルールの作り方 《2 日制》	東京未来大学教授 須田　誠氏	37 人
R 元	勉強しなさい！は逆効果？ 子どもに響く言葉かけ 《2 日制》	東京未来大学教授 藤後悦子氏	42 人
	心のサインに気づくために 《2 日制》	東京未来大学教授 須田　誠氏	中止

9　地域学習コーディネート事業

地域団体等が実施する学習会などの企画相談に応じ、講師紹介等を行う学習活動の相談窓口

年度	主なコーディネート内容	件数
H28	9月/レク指導者・ｸﾞﾘｰﾝｺｰﾎﾟ千寿自治会(千八地域) 1 月/研修講師紹介・住区推進課　など	3 件
H29	4月/千住あずま住区センター・小学生体操・体協講師紹介制度紹介 7月/トランポリン協会 COT 研修講師紹介 10月/北海道沼田町教委 COT の展開相談 10月/こども食堂おりがみ指導員 10月/綾瀬なないろ園　障がい者向運動指導者相談指導者派遣相談、サポーター紹介　など	6 件
H30	6月/吉川市中央公民館(ボイトレ講座ボランティア養成事業について) 7月/千住地区小中学校（開かれた学校づくり協議会事業講師紹介） 11月/千寿桜小PTA（COT運動遊び講師紹介）	3 件
R 元	5月/住区推進課（学童指導員研修相談⇒室内あそび・集団のリード/三浦一朗氏）　など	3 件

10　読み語りキャラバン隊によるおはなし会

地域の施設等で、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会として、イベント型のおはなし会を実施した。

年度	活動施設	出演者合計	観客合計
H28	ディサービス、保育園、小学校など、 全 11 ヵ所。	168 人	949 人
H29	児童館、小学校、幼稚園など、 全 11 ヵ所。	349 人	829 人
H30	幼稚園、ギャラクシティ、生活館など、 全 7 ヵ所。	400 人	938 人
R 元	住区センター、保育園、スポーツ公園など 全 7 ヵ所。	406 人	697 人

読み語りキャラバン隊：公社主催「読み語りのためのボイストレーニング講座」修了者有志（ボランティア）により編成

【４】広報事業

１ 公社ニュース「トキメキ」での自主事業等情報発信

公社自主事業や「あだち放課後子ども教室」など受託事業情報を掲載。

掲載内容

	自主 受託	主な掲載事業	H28	H29	H30	R 元
1面 （表紙）	自主	読み語りキャラバン コンサート in ミュージアム	0 件	0 件	1 件	1 件
	受託	放課後子ども教室	2 件	2 件	2 件	2 件
放課後子ども教室	受託	スタッフ募集（活動説明会）、コラム	8 件	8 件	7 件	5 件
学習・スポーツ事業	自主	サポーター講習会（おりがみ等）、読み語りキャラバン、子ども学講座、あだちウエルネスカレッジ	18 件	13 件	15 件	15 件
	受託	スポーツ指導者講習会	3 件	4 件	5 件	4 件
文化事業	自主	コンサート in ミュージアム、アートリンクカフェ公開講座、アウトリーチ講座	13 件	6 件	9 件	7 件
	受託	足立ジュニア吹奏楽団	6 件	4 件	4 件	4 件
その他	自主	非常勤募集、屋外施設ハガキ	0 件	4 件	3 件	2 件
	受託	放送大学学生募集等	8 件	7 件	2 件	1 件

（取りまとめ・発行は足立区勤労福祉センターゆう、年 12 回、全戸配布）

２ 公社ホームページによる情報提供事業

掲載件数

H28	H29	H30	R 元
―	―	117 件	130 件

〈内容〉 トキメキ掲載の募集案内、講座・講習会等の実施内容、放課後子ども教室の実施状況、イベントレポート、財務諸表、事業報告、公社概要等

アクセス数 （4 月から 3 月の月平均）

H28	H29	H30	R 元
1,598 回	1,557 回	1,686 回	1,492 回

第二次中期事業計画

発行年月日　令和３年３月
発行・編集　公益財団法人足立区生涯学習振興公社
総務部　企画総務課
所在地　東京都足立区千住５－１３－５
連絡先　電話　０３－５８１３－３７２４
Ｅメール　soumu@Kousya.ｊｐ